



平成 23 年 7 月 15 日（金）

名古屋市立中島小学校にて

「くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う」の 「くすり教室：出前実験授業」を開催

特定非営利活動法人医薬品適正使用推進機構は、国民にくすりを安全に安心して使っていただくために薬剤師や国民に対する教育講演や学会を開催しています。その活動の一つとして、小学生にもくすりのことを知ってもらおう講演会や体験実験を行っています。

学校薬剤師である辻久直先生の紹介によって、平成 23 年 7 月 15(金)、名古屋市立中島小学校にて「くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う」の「くすり教室：出前実験授業」を下記の内容で開催しました。当日は、名古屋市立中島小学校の関係者のご協力により、小学生 6 年生 109 名が参加しました。講義と体験実験は、大変分かり易かったと大好評でした。

名古屋市立中島小学校における「くすり教室」

日時：平成 23 年 7 月 15 日（金）10 時 45 分～12 時 00 分

場所：名古屋市立中島小学校 体育館

内容

- ・第一部「じっけん」を始める前のお話し

くすりをどのように飲んだら良くきき、副作用を防ぐことができるか、大学生が漫画を使ってわかりやすく説明しました。

- ・第二部：「じっけん」

小学生は 14 グループ（1 グループ 8 名）に分かれ、お話の内容をより理解できるように、特定非営利活動法人医薬品適正使用推進機構理事長 鍋島俊隆先生の指導の下、名城大学薬学部の学部生および研究員、愛知学院大学および金城学院大学薬学部の学部生が小学生と共に実験を行いました。

<じっけん項目>

1. どうして「カプセル」になっているのだろう？
2. コップ 1 ぱいの水かぬるま湯でくすりを飲むのはなぜ？
4. コップ 1 ぱいの水かぬるま湯にも例外があるのを知ってる？
5. 「ざやく」ってなんだろう？
6. くすりを「お茶」で飲むとどうになってしまうの？

制作：名城大学薬学部病態解析学 I

（浅井玲名、肥田寛文、平林彩、
室崎千尋、野田幸裕）

監修：名城大学薬学部薬品作用学

NPO J-Do

（鍋島俊隆）

